		事業所向に	価表 令和2年度 オルオルハウスかすみ			
		チェック	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など。
環境・体制環境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	3		・プログラムスペース・勉強スペース等児童が集中して活動 出来るように工夫しています。 ・少し狭いと感じる時もありますが、プログラム時のレイアウトを工夫しながら使っています。。児童に目を配りやすいという点では適切です。 ・利用児童によりますので、どちらともいえませんが、利用者が一か所に集まらないようにグループ分けをしプログラムを行っています。 ⇒東京都に申請した基準通りの㎡数と定員も基準上の10名定員で運営しております。利用児童が安心して過ごせるように基準を守りながら今後も適切な運営に努めます。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	1		スタッフの休憩時間によっては子どもとスタッフの人数が不安になる時もあります。 ⇒東京都の基準以上の職員数の配置をしています。 療育プログラムや児童に適した職員配置で運営をしております。また、スタッフの休憩時間も安全が保てる基準通りの配置をしております。今後も基準通りの適切な配置を努めます。
	3	事業所の 設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になさ れているか。	2	4	1	・階段やマットなど、時々安全ではないと思いますが子どもが体験し覚えていくのもいいと思います。 ・スロープはあるものの、車いすの利用者を受け入れて活動するには広さ的に不十分です。 ⇒建物の構造上玄関に階段があり、一部ご迷惑をおかけしています。しかし手すりを設置するとともに、適宜職員が介助・見守りを実施して安全に努めております。 それ以外の場所では、手すりやスロープを設置して安全に配慮しております。
	4	業務改善を進めるたのPDCAサイクル(目標設定と振り返)に、広く職員が参画しているか。	5	2		・改善点等、朝礼で話し合う機会を設けています。 ・行われているが、職員が自発的に参加しているかは不明です。 ・毎日朝礼等で話し合いをしています。引継ぎノートでの確認も行っています。 ⇒朝礼を行い非常勤職員の方も広く参画できるようにしております。引き継ぎノートなどを使い、業務が改善できるように努めております。
	(5)	保護者等向け評価表を活用するによりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し業務改善につなげているか。	5	1	1	・アンケートに目を通したことがありません。 ⇒平成31年度も保護者等向け評価を事業所の見える場所 にて公開しております。今後も保護者様のアンケートを把握 しながら業務改善に努めていきます。
業務改善	6	この自己評価結果を、ホームページ等で公開しているか	4	2	1	・知らないので評価できません。 ⇒平成31年度の自己評価表はホームページや事業所の見える場所にて公開しております。今後も開かれた事業運営 に努めていきます。
	7	第三者による外部評価を行い、業務改善につなげているか	3	4		・勤務年数が短いので分かりません。 ⇒業務改善が適宜必要であれば第三者評価の導入も検討 するように努めていきます。

	8	職員の資質向上を行うために、研修機会を確保しているか。	7		:	・zoomを使って事業所間がつながりながら研修できている。 ・職員をシャッフルして他事業所での学びが出来るように工夫しています。 ・月に1回研修会を行っています。 ・資質向上の為、アナログゲーム研修を月1回行っています。 ⇒毎月2回の研修があり、専門的な知識を学ぶ研修として内部研修と・外部講師の方にお願いし研修を行っています。もう1回は児童と関わるためのボードゲームのルールを覚える技能的な研修です。今後も知識向上や技能習得のために努めていきます。
	9	アセスメントを適切に行い子どもと保護者の放課後等デイ サービス計画を作成しているか	4	2	:	・わかりません。 ・保護者との面談を時間をとってじっくり行っています。 →契約前にアセスメントをするため保護者様より児童様の様子を聞き取る時間があります。その上で支援計画を作成して保護者様の同意を得てから支援に入っております。
	100	子どもの適応行動状況を図るために、標準化されたアセス メントツールを使用しているか。	4	3		・入社間もないので分かりません。 ⇒適応状態を図るための独自のアセスメントツールを使用し ております。
	11)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7		:	・話し合う時間をとって、立案し振り返りを通じて改善できています。 ・計画書を作成しチームで共有しています。 ⇒アナログゲームのプログラム内容などは、朝礼の時の振り返りを元に指導員同士で立案し決めております。講師が行うプログラムに関しては、講師と職員で振り返りを事前に相談・確認しながら目標を立てております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫てしているか	6	2	:	・コロナ禍で思うように計画を立てる事が難しいです。 ・行事があればプラスしているが、毎日同じプログラムに思えます。 ・毎年見直しつつ行っています。 ⇒活動が固定化しないように内容については講師と振り返りをしたり、各従業員から案をもらいながら行っています。また、毎日変化をつけながらプログラムを行っています。今後も固定化しないように努めます。
	13	平日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援して いるか	6	1	=	・児童の下校時間や休日に配慮出来ています。 ⇒平日はプログラムにあった課題、長期休みには1日を通し た課題に取り組んでおります。今後も状況に応じた支援が 出来るよう努めてまいります。
適切な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7		=	・片寄りがないバラエティ感のある活動内容になっています。 す。 ⇒こどもの状況に合わせて集団と個別での視点でサービス 計画の作成をしております。今後も子どもの状況に応じて支 接計画を作成していくように努めていきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか。	6	1	:	出勤時間により、打ち合わせに参加できない事もある為、申し送りや確認できる何かがあるといいと思います。朝礼時に打ち合わせをし、不在の職員にも伝達する流れができています。 →打ち合わせの前にケース記録や引き継ぎ簿を各従業員が確認する流れになっております。支援に入る前にも全体での打ち合わせを30分設けております。また、プログラム別に振り返りを行い、共有できるようにしております。今後も各従業員が支援内容や役割分担が確認をきるように努めていきます。

ı

(16)	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているのか。	3	3	1	・終了後ではないが、翌日の朝礼で振り返りが出来ています。 ・時間帯的に難しいので、翌日の振り返りで共有している。特に気が付いた点があれば、その都度、管理者に報告しています。 ⇒支援終了後の振り返りは難しいです。引き継ぎ簿などで記録を残し、翌日に支援の振り返りなどを共有できるようにしております。今後も支援の振り返りができるように努めていきます。
T	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の 検証・改善につなげているか	7			・ケース記録として残し、その日出勤していなかった職員も 観覧出来るようになっています。 ⇒外部講師のプログラムは振り返り用紙で記録を残して回 覧しております。日々の支援は朝礼時に振り返り・記録を行 い、支援につなげています。 今後も児童様の生活の能力が向上できるように検証と改善 を重ねていくことに努めます。
(18)	定期的にモニタリングを行い放課後等デイサービス計画の 見直し必要性を判断できているか	5	2		⇒児童の状況に合わせてモニタリングを実施し、ニーズの確認を行い、個別支援計画書を作成し保護者様に同意を得ております。今後も子どもの状況に応じて支援計画を作成していくように努めます。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援 を行っているか。	4	3		⇒ガイドラインの総則に沿って活動を行っております。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子 どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているの か。	5	2		⇒サービス担当者会議は児童発達支援管理責任者が参加 しております。
21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	4	2		無回答:1 ⇒保護者様から下校時刻表や年間行事予定のプリントを貰い把握しております。送迎時に学校へお迎えに行く際は直接学校側に連絡を取る形となっております。
22	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主 治医等の連絡体制を整えているか。	3	3	1	・対象児童はいないと思います。 ・わかりません。 ⇒保護者様と契約前の聞き取りで主治医の確認をしております。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、 児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に 努めているか。	3	2	2	無回答:1 ・わかりません。 →契約時に保護者様とお話の際に、情報を聞き共有を努めております。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	4	1	無回答:1 ・対象児童はいないと思います。 ・わかりません。 ⇒現在。学校を卒業して成人の事業所へ行く機会がない状況です。今後、対象者が出た際は情報提供に努めて参ります。

関係機関や保護者と	25	児童発達支援センターや障害者児童発達支援センター等 の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	4	3	⇒昨年度までは近隣の療育センターの研修を毎月受けて おります。新型コロナウィルス感染症の影響で中止になって いる為、収束し研修が開催された際は参加していきます。
の連携	26	放課後児童クラブや児童館との交流、障害のない子どもと活動する機会があるか。	3	1	 ・コロナ禍で難しいです。 ・地域とのつながりを持てるように日ごろから意識しています。 3 ⇒新型コロナウィルス感染症の影響で交流イベント等は中止になっています。新型コロナウィルス収束の際は様々な交流が持てるよう努めていきます。
	Ø	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	・コロナ禍で難しいです。 ・自分は参加していない。ほかの人がどうなのかわかりません。 2 ⇒前年度は青梅市の放課後等デイサービス連絡協議会に参加していますが、今年度は新型コロナウィルス感染症の影響で中止になっております。開催の際は積極的に参加していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているのか。	6	1	・送迎時にその日あったことなど、タイムリーに伝えるようにしています。 ・連絡帳で日ごろの子どもの様子を記録しています。 ・送迎時に保護者へその日の様子を伝えます。 ⇒送迎や、保護者様がお迎えに来る際などに従業員が日頃の児童の状況などを話し、共通理解を持てるよう行っております。今後もより共通理解ができるよう努めて参ります。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	1	5	⇒お電話やお会いした際に、個別に専門的な見解から助言を行っております。 1
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な 説明を行っているか。	4	3	⇒運営規定や支援内容、利用者負担等は契約の際に保護者様へ説明しております。また、運営規定は事業所玄関に掲示しております。
	31)	保護者からの子育て悩み等に対する相談に適切応じ、必要な助言と支援を行っているか。	7		・面談を時間を取って行っています。・管理者が行っています。⇒主に保護者様からの子育ての悩み等に対する相談は児童発達支援管理責任者が対応しております。
	32	父母の会活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。		4	無回答:1 コロナという時節柄難しいが、意見を保護者に聞いて取りま とめることは支援できると思います。 ⇒通常は半年に1回、保護者会を開催しております。新型 コロナウィルス感染症の影響で、今年度は開催を控えまし た。 なお、令和3年3月に開催予定となっています。
保護者へ	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備 するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合 に迅速かつ適切に対応しているか。	7		・管理者が迅速に行っています。 →保護者様からの苦情についてはチームで連携して対応 しています。改善の方法については迅速に保護者様へ報 告しています。
への説明責任等	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているのか。	4	3	・予定は保護者に発信しているが、会報など、どうしているかはわかりません。 ・毎月の活動予定を配布しています。 ⇒行事予定は毎月のお知らせで配布。年間行事については保護者会で報告しております。日々の活動内容についてはホームページのブログにて保護者様へ発信しております。

	35)	個人情報に十分注意しているか	6	1		・職員の入れ替えもあるので、個人情報とは何かについて 研修が必要です。 ⇒個人情報はカギ付き書庫で保管しております。ホーム ページの写真は個人が特定できないように配慮しておりま す。また、個人名の表記ある書類はシュレッダーを使い適切 に処分しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の ため配慮をしているか。	6	1		・日本語が話せない保護者への配慮を検討中です。 ・送迎時等に保護者との意思の疎通を図っています。 ⇒ホワイトボードなどを活用し、視覚的に伝達しやすいよう 努めております。また、学校の先生や相談支援と連携を図り、保護者様に情報伝達が出来るよう配慮しております。
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた 事業運営を図っている、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4	2	・コロナ禍の為、難しいです。 ・コロナ禍で出来ない状態でいると思います。 ⇒例年はアートフェスティバル(作品展)を開催していました。今年度の開催も企画しましたが、新型コロナウィルス感染症の影響により開催できませんでした。今後も地域の方に事業所を知ってもらえるように働きかけています。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	1	6		・感染症以外のマニュアルはあります。 ・マニュアルはあるようなので、今後新しい職員にも周知しています。 ⇒契約の際、保護者様へ重要事項に沿って説明しています。また、職員へのマニュアルの周知に向け努めていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	2		無回答:1 参加した事がないので、いつ訓練しているのかが分かりません。 ⇒法令に則り半年に1回(年2回)の避難訓練を行っております。 今後、やり方や日にちなど工夫をしながら様々な災害に対応できるよう努めていきます。
非	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	1		⇒各従業員との打ち合わせで虐待の防止について話し合い、虐待防止に努めております。また、虐待防止の研修を 毎年行っております。今度も虐待防止に努めていきます。
常時の対応	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、 組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了 解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している か。		6	1	入社間もないので不明です。 身体拘束は行っていません。 ⇒保護者様には契約の際に問題的な行動により身体拘束 での対応については説明し同意を得ております。
	4 2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に 基づく対応がされているか。	5	2		⇒契約前の聞き取りの時に、アレルギーの有無や対応などを確認しております。アレルギーをお持ちの児童についてはおやつを持参していただく形の対応をとっております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して業所内で共有しているか	7			⇒ヒヤリハットの事例など記録に残し、いつでも観覧できるようにしていると共に、事例について話し合い、共有できるように努めております。
備考						回答者:従業員7名中7名回答